



警官に囲まれ大開口の飯森中佐（昨日下戸塚駅前館にて）

飯森中佐、警官重團に
9.14 上京の眞相を面白
かしきのふ下戸塚駄島館で語る

同志清水、地方に潜む

警視廳の威武
警戒の下に、
自ら車を運転して、
午後から見廻り活動
を大いに始めた。警備用車と警
察刀目的の眞面目に走らるゝ事
であるが、之に付し在る駆除男女
は、生々生き生きとして、各市町村には、
反対する者多く中には、
直接行動に出でて、其
運動を阻害せんとする者
らあるので、警視廳は、事じ取
扱いの如き不祥事と見られ、
うる事があるてはと早く頭を擡ぎ、
しきりに警戒の念をもつて、其の外
の事に接する事無く、一と聞か

内鮮人融和の爲め 鮮人代表者人京

先づ、正式裁判手續中、
火薬過剰が原因で爆発したと認められ、犯人として西田忠一、山田正一、中川正一の三人が起訴された。このうち、西田忠一は死刑判決を受けたが、他の二人は懲役判決を受けた。